

〒650-0024  
神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎  
TEL:078-331-5924 Email:hyogo28\_hsatt\_kinki@maff.go.jp



## 6月は食育月間です

食べることは生きることであり、健康な体と心を育むことにつながります。  
栄養バランスや食品ロス削減などについて、食育に関連した募集をご案内します。



食育を推進する取組を募集します！



## 第11回 食育活動表彰

ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、  
食品製造・販売等その他の事業活動を通じて  
食育を推進する優れた取組を表彰します。

**応募締切**  
令和8年8月31日（月）必着



詳しくは農林水産省  
ウェブサイトをご覧ください。

食と農をつなぐ



## 朝井コンテスト2026



～30分でおいしく！簡単に！近畿の朝ごはん丼～

学生の皆様が考える、「地元近畿産の農産物等」を使った簡単＆栄養満点の丼ものの朝ごはんレシピを大募集！

募集期間：令和8年5月29日（金曜日）から10月30日（金曜日）17時まで

対象：学生2名のチーム（高校生、大学生、短大生、専門学校生など）

応募されたレシピは、近畿農政局及び大阪ガスネットワーク株式会社の  
食育ウェブサイトに掲載するとともに、優秀な料理に対して表彰を行います🍷



◀ 詳細・応募は  
こちらから



応募受付中

募集期間：令和8年8月31日（月）まで

### 『ディスカバ―農山漁村の宝』とは？

「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」  
の実現のため、今年も、他の地域の参考となるような  
優れた地域活性化等の取組を募集し、優良地区を  
選定します。

選定された地区には、選定証の授与を行うとともに、  
特設ウェブサイトでの紹介などを通じて、全国的な情  
報発信を行います。

◀ 詳しくはこちらから ▶



キラ☆  
現場にて

「兄として誇れる仕事を」で意見発表の部 最優秀賞を受賞  
 <加西市 兵庫県立農業大学校 土井 勝矢 さん>



令和8年2月17日～19日に開催された令和7年度全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会における意見発表の部において、兵庫県立農業大学校畜産専攻の土井勝矢さんが最優秀賞（農林水産省経営局長賞）を受賞されました。同部門では、同校の学生が2年連続で最優秀賞に輝いています。

土井さんにこれまでの歩みや現在の取組、将来の目標についてお話を伺いました。

—畜産を志したきっかけは？—

曾祖父母が淡路島で但馬牛の繁殖経営を営んでおり、幼い頃から牛は身近な存在でした。動物が好きで、当時は獣医や動物園の飼育員に憧れていました。

転機となったのは、体調を崩した曾祖父が牛飼いをやめる決断をしたときです。中学生の頃に、牛が減っていく寂しさの中で牛舎を残したいという思いが強まり、母とともに継承を願い出て、畜産の道に進むことを決意しました。

—農業大学校ではどのようなことに取り組んでいますか—

農業大学校では、講義と実習を通じて牛の飼養管理等について学んでいます。繁殖牛舎を担当し、分娩対応や子牛の管理等の実践的な技術の習得に励んでいます。難産の際には、獣医師と連携しながら臨機応変に対応しています。大変な場面もありますが、無事に生まれたときには大きな喜びを感じます。



牛舎で子牛を見守る土井さん



農業大学校で学ぶ学生（右から3人目が土井さん）



令和7年度全国農業大学校等  
プロジェクト発表会・意見発表会



【発表会の映像を  
ご覧ください  
全国農業大学校協議会  
(外部リンク)】



【詳細はこちら  
農林水産省  
ウェブサイト】

また、農業大学校を選んで良かったと感じるのは、人に恵まれたことです。寮生活等を通じて、専攻や学年を越えた交流が広がり、将来の目標に向かって切磋琢磨する日々を送っています。

—就農後に実践したいことや将来の目標は？—

今後は、家業である畜産を継承し、経営規模の拡大により、安定した経営の実現を目指していきます。

さらに、農福連携にも取り組みたいと考えています。私には発達障害のある弟がおり、牛の世話を一生懸命手伝う姿を近くで見してきました。

こうした経験から、畜産や農業には多様な人が関わり、それぞれの強みを生かして活躍できる可能性があると感じています。

将来は弟とともに力を合わせながら、誰もが生きがいをもって働ける環境づくりに貢献していきたいです。

農産物の環境負荷低減の「見える化」

～温室効果ガス削減への貢献と生物多様性保全への配慮～

見る × 選べる  
みえるらべる

ご存じですか

農林水産省では、消費者が環境にやさしい農産物を選びやすい仕組みを進めています。

環境に配慮した農業の取組を「見える化」し、温室効果ガス削減や生物多様性保全の努力を3段階の星で分かりやすく、それぞれラベル（ラベル愛称：みえるらべる）で表示しています。



農産物の温室効果  
ガスの削減の取組



農産物の温室効果ガスの  
削減と生物多様性保  
全の取組

副地方参事官



この続きは次号で  
ご紹介します。

食から日本を考える。

# NIPPON FOOD SHIFT

農林水産省では、食と農のつながりの深化に着目した国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を展開しています。

ニッポンフードシフトとは？…消費者・農業者・食品関係事業者・行政が一体となり、「食」の未来について考え、話し合い、行動するための取組です。



◀様々なイベントや取組等、公式ウェブサイトはこちら

## 優れた産品を募集します 「第2回 FOOD SHIFT セレクション」

「ニッポンフードシフト」事業の一環として、国産農林水産物を積極的に選んでもらうため、流通、外食をはじめ、食品業界等の有識者が審査委員となり、優良な産品をコンテスト形式で発掘。受賞産品は「FOOD SHIFT セレクション」としてその魅力を発信していきます。

応募期間 2026年7月27日（月）まで

対象となる産品等、詳細・応募はこちらから▶



## ～持続可能な食料システムを支える優良な取組を表彰～ 第2回「食と農をつなぐアワード」募集開始



農業者・食品事業者から消費者が連携する「食料システム」の相互理解促進と、持続可能な食料供給に向けて取り組む企業・団体・個人への表彰制度です。



詳細・応募はこちら

応募期間 2026年7月27日（月）まで

## 環境保全に配慮した農業に取り組む農家さんのご紹介



宝塚市 「うめうめ FARM」 阪上留美子さん

～果樹を育て、環境に優しい農法で住宅地にある緑の農地を守る～

### －就農したきっかけは？－

今から13年ほど前に、義父が栽培していた梅がこの地域に発生したウメ輪紋病により伐採することとなり、農地を維持するため、梅に変わって柑橘類の栽培を、主人の力を借りながら始めました。

### －大事にしていることは－

農業を始めた時期に県内で開催されていた有機農業教室で学び、「保田ぼかし※」、牛ふん堆肥、草マルチ等を活用した栽培をしています。ほ場が住宅地にあることや、一度荒廃させると農地に戻せないため、日々草刈り等の農地の管理を頑張っています。

収穫した果樹等は無農薬栽培のため、形や大きさがそろっていない点を理解して扱ってもらっている八百屋さんや飲食店との関係を大切にしています。このような縁で、八百屋さん等が企画したピクニック、ほ場のスペースを活用したヨガ体験などのイベントを行い、あわせて果樹の収穫体験も行っています。



### －今後の展望は？－

今の栽培方法で、現状のほ場を荒らさないよう緑地として守っていきたくと考えています。

※保田ぼかしとは、神戸大学名誉教授の保田茂先生が提唱するぼかし肥料で、「米ぬか・菜種油かす・魚粉・有機石灰・水」を混ぜて発酵させた肥料



Facebook  
はこちら

### 簡単な経営概況

- ・ 80アール
- ・ 柑橘類(はっさく、あまなつ、温州みかん等)、野菜、ハーブ

～地域の話～

## 808soil (ハチマルハチソイル)

～地域の野菜と人が集まる直売所～



令和8年4月、養父市上野に地元農家の新鮮野菜、有機野菜、花きや加工食品などを販売する「808soil」がオープンしました。

「808soil」を運営している「NPO法人Earth Family農と食と教育」の北山さんにお話を伺いました。



「～人と自然にやさしい畑から～太陽と水・土・微生物の力で育った野菜」の販売コーナー



野菜やお米以外にも、有機や無添加などのこだわりの加工食品も豊富に品揃え

店名は「808（八百屋）」と「soil（土）」に由来し、「NPO法人Earth Family農と食と教育」が、これまで取り組んできた「オーガニック給食」の食材納入にプラスして、子ども達やその親世代の方々に、野菜そのものの「味」や「形」、また野菜には「季節がある」ということを、直接「見て、触って、食べて」知って欲しいという思いから始められました。

店内には、旬の野菜のほか、地域ならではの多彩な農産物に出会うことができます。生産者の顔が見える安心感と、新鮮でおいしい食材を身近に感じられる場として、多くの人に親しまれています。

養父市では、「人と環境にやさしい農業」を掲げ、有機農業の推進に力を入れています。「808soil」はその取り組みを象徴する場の一つであり、農業と食を通じて地域の価値を伝える役割を担っています。



北山さんを真ん中に808soilのメンバーの皆さん

所在地：兵庫県養父市上野1500番地  
 電話番号：079-664-2241  
 定休日：なし（年中無休）  
 営業時間：午前9時～午後4時30分  
 アクセス：国道9号線沿い、この看板が目印⇒



Earth Family  
Instagram



808soil  
Instagram



また、単なる直売所にとどまらず、農や食について学び、交流を深める場としての役割も期待されています。地域の恵みを活かしながら、人と人をつなぎ、未来へとつながる地域づくりの拠点として、今後の展開に注目が集まっています。



## 輸出に取り組む優良事業者表彰 エントリー開始！

応募締切

7月31日

(金)

- ▶ 地域ぐるみでの輸出産地の形成、輸出可能品目の拡大
- ▶ 新たなジャンル（健康食品・中食）の開発、新市場の開拓
- ▶ 輸出ロット拡大における価格競争力の強化
- ▶ 輸入規制の緩和、撤廃への働きかけ



農林水産物や食品の輸出の発展に向け、上記のような観点から実績を挙げている事業者を発掘・表彰し、食品輸出に関心のある方々に広く周知することにより、新たに輸出にチャレンジする方々への一助となることを目的として、「輸出に取り組む優良事業者表彰」を実施します。



◀ 詳細はこちら

## 地方参事官ホットライン

農政に関するご相談、事業や制度へのご意見・ご質問などがございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまでお問い合わせ下さい。また、広報誌に対するご意見等もお待ちしています。

TEL : 078-331-5924 Email:hyogo28\_hsatt\_kinki@maff.go.jp